

# あきしま市議会だより

No.269

令和元年(2019年)10月31日

## おもな内容

- 決算審査(質疑、賛否の分かれたもの)・・・1面～2面
- 討論・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・2面～5面
- 補正予算審査(質疑)・・・・・・・・・・・・3面
- 一般質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4面～8面
- 賛否の分かれたもの・・・・・・・・・・・・5面
- 提出案件と結果・・・・・・・・・・・・6面～7面
- 請願・陳情・・・・・・・・・・・・7面
- 会議の開催状況、これからの会議の予定・・・8面

編集：昭島市議会 議会運営委員会 発行：昭島市議会事務局 〒196-8511 東京都昭島市田中町一丁目17番1号 電話042-544-4476 昭島市ホームページ <http://www.city.akishima.lg.jp/>



▲みんなの秋を詰め込みました  
 (左上・右下：親子米づくり教室 右上：市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル  
 左下：子どもラグビー体験教室 中央：昭和記念公園にて)

## 第3回定例会

# 平成30年度の各会計決算を認定

(一般会計決算歳出総額 428億5千601万円)

## コミュニティバスの取得についてなど28議案を可決

令和元年第3回昭島市議会定例会が、9月2日から10月2日までの31日間を会期として開かれました。市長から提出された議案28件が可決及び認定され、一般質問は4日間にわたり19人の議員が行いました。

### 決算審査特別委員会

開催日 9月24日(土) 26日

委員長 赤沼 泰雄

副委員長 高橋 誠

委員数 19人

(議長、監査委員を除く) 審査結果 各会計とも認定



副委員長 高橋 誠 委員長 赤沼 泰雄

### 各会派の主な質疑(質疑順に掲載)

### みらいネットワーク

質問 適応指導教室について、①公設民営のフリースクールの手法も取り入れている他自治体の様な運営を

## 平成30年度各会計決算額

<b>一般会計</b>		歳入	447億6771万8044円
		歳出	428億5601万2545円
<b>国民健康保険特別会計</b>		歳入	122億6715万7895円
		歳出	119億3859万5854円
<b>介護保険特別会計</b>		歳入	88億9855万1037円
		歳出	87億3654万291円
<b>後期高齢者医療特別会計</b>		歳入	24億4407万6246円
		歳出	24億1016万1974円
<b>下水道事業特別会計</b>		歳入	31億8378万3873円
		歳出	29億3523万261円
<b>中神土地地区画整理事業特別会計</b>		歳入	3億2312万9268円
		歳出	3億2164万1595円
<b>水道事業会計</b>		【収益的収入及び支出】	
		収入	19億4977万7513円
		支出	14億3422万2025円
		【資本的収入及び支出】	
		収入	4786万3240円
		支出	10億5571万1091円

調査・研究していく考えは、  
 ②対象年齢外となる高校生以上の支援体制や分かりやすい情報提供を行う考えは、  
 答弁 ①適応指導教室等の担当者連絡会で情報交換を行っている。②支援について関係機関と連携を図りたい。  
 質問 スクールソーシャルワーカーは3人で対応件数1千236件となっている。増員や雇用条件の改善を。  
 答弁 件数は多いが、電話連絡や継続観察等も含まれる。増員や雇用条件も含め、総合的に研究したい。  
 質問 ごみ減量の啓発にしっかりと取り組んできているが、①マイボトル普及についての考えは。②リユース食器の普及に向け、その意義や利用方法をPRすべき。  
 答弁 ①リサイクル通信や自治会等で案内をしているが、さらに啓発を進めていきたい。②今後も広報やホームページなどで取り組みについてPRしていきたい。  
 質問 美堀町地区の国有地問題について、住民は不安を抱いている。国との対話を抱いている。国との対話に市が関与して進めるべき。  
 答弁 地域の方からの意見は機会を捉えて国に伝えるとともに、今後も意見や要望を聞く中で、国と調整を図っていききたいと考える。  
 令和昭島の会  
 質問 昭和公園のテニスコートのうち、クレイコートの整備は行われているのか。  
 答弁 定期的に行っている。  
 質問 子どもの学習支援事業で、塾に通えるスタディクーポンを導入しては。  
 答弁 今後の検討課題として、今後の検討課題として、  
 質問 敬老金の支給について、直接手渡す方法は民生委員に負担がかかると考えられるため、振り込みも検討してはどうか。  
 答弁 振り込みを行っている自治体から問題点を確認し、今後考えていきたい。  
 質問 保育士等キャリアアップ補助金について、多額の返還金が生じた原因をどう分析しているのか。  
 答弁 補助金を活用する自治体にばらつきがあるため、複数の自治体で保育所を展開する事業者は足並みを揃える必要があり、活用に至らなかったことなどによる。  
 質問 小中学校の水泳授業で、民間の施設等を活用する自治体もあるが、考えは。  
 答弁 コスト面や送迎の問題等を研究していきたい。  
 質問 介護保険について、①予防サービス費が前年度より37%減少した理由は。②今後の方向性は。  
 答弁 ①要支援1・2の方が地域支援事業に移行したため。②高齢者の健康寿命を延ばせるよう、介護予防事業に力を入れていきたい。  
 公明党昭島市議団  
 質問 児童センターが閉校について、催しなどの予約が窓口のみと聞いたが、インターネット等で予約はできないのか。  
 2面上段へ続く

1面下段より

**答弁** 現在窓口、電話、往復はがき等で受け付けを行っており、メール等での予約が可能か、委託先の事業者と検討していきたい。

**質問** 市民から多くの要望があったロケイルスワークンについて、国が定期接種の方針を示した。事業を進めてほしいが、考えは。

自由民主党昭島市議員

**質問** 災害時のペット同伴避難場所について、混乱等を防ぐため、市主導で、企業、学校避難所運営委員会と連携し、確保しては。

**答弁** ペットの同伴避難について、獣医師会とも相談し、対応を調査研究したい。

**質問** 生活保護を受けている方が自立し、廃止に至った件数は。

**答弁** 就労等による自立により廃止になった件数は、平成28年度30件、29年度39件、30年度27件。

**質問** 住居表示の街区案内板について、老朽化で柱が腐食しているものがあるが、交換や修繕予定は。

**答弁** 昨年度末に点検を実施した。老朽化したものは撤去などを考えていきたい。

**質問** 拜島公園の西側の公衆トイレは老朽化し、利用者が少ない。プールと一緒に壊してほしいという要望があるが、考えは。

**答弁** プール解体後の跡地の用途により、今後の継続等を決めていきたい。

**質問** 運動施設管理費について、多くの人が利用する大神公園とくじら運動公園において、①軟式野球の防球ネットが老朽化しているが、対策は。②大神公園北

側の道路で逆走車がいたり、強風時にカラーコーンが倒れたりしているが、対策は。

**答弁** ①公園を含めた施設計画の中で、検討していきたい。②河川敷の工作物は国土交通省への届け出が必要となるが、どのような対応が可能か検討したい。

**質問** 台風等の災害対策として、①ブルーシートの備蓄状況は。②倒木被害を防ぐ為に、市内の樹木について、樹木医に点検を依頼する考えは。③停電時に活用できる発電機は便利で、3万円程度から買える。市民の購入に補助を行う考えは。

**答弁** ①現在、2千998枚備蓄している。②造園組合の協力を得ながら危険な樹木の伐採や、倒木の危険性を回避する強剪定を行っている。③補助については今のところ考えていない。

**質問** 市民交流センターについて、①公共施設等総合管理計画を踏まえ、多目的施設とする検討をしては。

**答弁** 建設するためには、防衛施設周辺整備の9条基金の積み立てがどのくらい必要なのか。

**答弁** ①施設の集約化・複合化を視野に入れて検討している。②2千mの施設で、約13億円の建設費を想定している。基金は今年度末で約6億円程度を見込むが、総額で9億円程度の積み立てを行い、整備に努めたい。

**質問** 生活保護について、サポートセンターの役割は。②生活保護の申請を行ったが、他の事業をすすめられ申請を拒否された方がいる。対応が適切では。③窓口には正規職員を配置すべき。

**答弁** ①生活困窮者の自立支援や生活相談などを行っている。②年金の収入額から思い込みで対応したことをお詫びする。状況をしっかりと確認し対象かどうか適切に判断していきたい。③嘱託職員を雇用しているが、適正な体制と考えている。

**質問** 学校管理費について、小中学校で超過労働を行っている教職員が多い実態がある。①改善が必要との認識を持っているのか。②教職員数を増やしていくべき。

**答弁** ①余剰時数の削減や学校行事を見直すなどの対策を行っている。②有効な対策を考えており、国や都府県に増員を要望していきたい。

**質問** 基地対策費について、①オスプレイによる低周波音の健康被害が懸念される中、測定器を購入し、調査すべき。②横田基地で有害物質が漏れた事故に関して、配水場だけでなく、井戸も水質検査すべき。③市民から美堀町の国有地問題に関する様々な意見を聞く。担当の窓口はどこになるのか。

**答弁** ①国の責任において必要な対策を講じるよう、要請活動を行っている。②飲料に使う井戸については、保健所等が所有者に調査し、確認していると聞いている。③企画政策課が窓口として対応している。

**質問** 会計年度任用職員について、正規職員として採用する制度を設けるべき。

**答弁** 運営が厳しい原因を確認できていない状況のため、現在は検討していない。試験制度を設けている。

**無党派** 情報システムについて、①システム管理費の推移に対する分析は。②AI業務等で活用する考えは。

**答弁** ①予算全体の14%前後で推移しており、妥当と認識している。②他市を参考に、適合する業務の選別を行う方向で考えている。

**質問** 緊急一時保護施設運営について、施設の運営が厳しいと聞いたが、事業が継続できるように、補助金を増額する等の考えは。

**答弁** 地域住民の声も聞く中で、今後も努力したい。

**採決の結果**

採決の結果	無党派		令和昭島の会	日本共産党昭島市議団	みらいネットワーク	公明党昭島市議団	自由民主党昭島市議団
	(1)	(1)					
認定	○	○	○	○	○	○	○
認定	○	○	○	○	○	○	○
認定	○	○	○	○	○	○	○

本会議において賛否の分かれたもの

○は賛成 ×は反対

件名	名派議員数 ( )内は議員数 議長は含まれない							採決の結果
	自由民主党昭島市議団	公明党昭島市議団	みらいネットワーク	日本共産党昭島市議団	令和昭島の会	無党派	無党派	
平成30年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	認定
平成30年度昭島市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	認定
平成30年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	×	○	○	○	認定

討論

本会議での採決に先立ち、討論が行われました。

平成30年度各会計歳入歳出決算を認定とする委員長報告について

一般会計

**賛成** 自由民主党昭島市議団 三田 俊司 議員  
市税の徴収率が大きく上がり、市民サービスへの転換へとつながっている。また、普通建設事業費の増による各種基金の取り崩しがあったものの、公共施設整備等資金積立基金への積み立てなど、将来を見越した財政運営を行っている。今後も、さらなる歳入の確保と歳出の削減の推進を願い、本決算に賛成する。

**賛成** 公明党昭島市議団 渡辺 純也 議員  
骨髄ドナー支援推進事業、スマートフォンを活用した子育てアプリの導入、オリジナル婚姻届・出生届の作成、路面下空洞調査の実施など、市民からの要望が数多く実現された決算である。今後も、財政健全化に努め、住み続けたい、笑顔あふれる、そして楽しいまち昭島の構築に向けての努力を願い、本決算に賛成する。

**賛成** 自由民主党昭島市議団 佐藤 文子 議員  
実態把握をせず、生活保護申請を受け付けなかったことは人権侵害であり、窓口対応の改善を強く求める。また、市民の生命と財産を守る自治体の長として、市長はオスプレイの横田基地配備に明確に反対すべき。地方自治の任務に照らし、財政運営上、基本的な観点から考察した結果、本決算に反対する。

**反対** 日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員  
また、市民の生命と財産を守る自治体の長として、市長はオスプレイの横田基地配備に明確に反対すべき。地方自治の任務に照らし、財政運営上、基本的な観点から考察した結果、本決算に反対する。

介護保険特別会計

**反対** 日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員  
介護保険の事業運営基金は増え、基準月額保険料を値上げする必要はなかったことを指摘する。また国が負担すべき保険料のうち1.63%を、調整交付金減額分として65歳以上の被保険者が負担していることは、

3面下段へ続く

補正予算審査特別委員会

◆開催日 9月9日
◆委員長 三田 俊司
◆副委員長 林 まい子
◆委員数 20人
(議長を除く)
◆審査結果 各会計とも 原案可決

各会派の主な質疑(質疑順に掲載)

日本共産党昭島市議団

質問 地方交付税について、当初予算と比較し、大幅に減額されているが、理由は。
答弁 法人市民税が当初予算における算出時より、大幅に増額となったため。
質問 幼児教育・保育の無償化について、副食費への都内の自治体の対応をどのように捉えているのか。
答弁 国が保護者からの副食費の負担額について4千500円を目安とするよう示し、それに基づき各自治体が対応している状況である。
質問 教育福祉総合センターの整備工事について、267万6千円増額する根拠は。
答弁 公共工事設計労務単価改正に伴う、残工事分の新労務単価による現契約工事費との差額である。
質問 国民健康保険特別会計について、繰越金を全て国民健康保険事業運営基金積立金に積み立てないのか。
答弁 法定繰入金として事務費等のため一般会計から

決められた割合を負担しており、決算の結果、残った金額は繰入金として一般会計に返還している。

みらいネットワーク

質問 幼児教育・保育の無償化等により、保育園の業務が非常に多くなると見込まれる。現場の業務過多は、子どもへの保育の質に影響があると考えるが、対応は。
答弁 今回補正予算に計上した運営費助成補助金等を職員に活用し、対応してもらいたい。
質問 保育士の処遇改善が、保育の質と大きく関係している。処遇改善策として保育士の質と大きく関係している。処遇改善策として保育士の質と大きく関係している。処遇改善策として保育士の質と大きく関係している。

質問 道路の雨水浸透柵にたばこの吸い殻やごみを捨てる人が多いと考えるが、道路が冠水する原因となるため、ごみを捨てないように周知啓発しては。
答弁 ごみのポイ捨ては、道路が冠水する原因である。道路に限らず、ごみを捨てないように関係部署と連携しながら周知啓発している。
質問 雨水の冠水被害への対策について、①市全体の状況は。②今後の方向性は。
答弁 ①大規模な工事は少なくなりましたが、小規模な工

公明党昭島市議団

事は順次実施していく。②雨水総合管理計画を策定し、対策を検討していきたい。
質問 スポンサーを募り、読書通帳を小中学生に無償で配布する考えは。
答弁 導入に向けた検討を進める中で、導入方法についても、検討していきたい。
質問 障害者自立支援について、①国と都への返還金が増加した理由は。②移動支援サービス事業者の一覧表を、市民が理解しやすいものに作成し直してはどうか。
答弁 ①サービス利用者数はほぼ例年どおりだが、当初の見込みよりも利用者等が少なかったため。②事業所の並び順等を修正するなど、見やすいものにした。
質問 国民健康保険特別会計について、一般会計から繰り入れを行っている中で、基金を設けている理由は。
答弁 繰入金だけに頼るのではなく、ある程度基金の積立ても行いながら、財政運営を行う必要があるため。
質問 平成29年度の保健指導事業の受診率が、前年度の倍以上となった理由は。
答弁 申込み方法や実施場所など、実施方法を利用しやすい形に変えたため。

令和昭島の会

質問 保健福祉総合システムの改修委託に係る経費700万円は妥当な金額なのか。
答弁 妥当な金額と認識しており、工数を下げ経費の抑制を図ってきた。
質問 債務負担行為で、電気自動車を購入予定だが、

予算の補正状況

Table with 3 columns: 一般会計補正予算(第2号), 国民健康保険特別会計(第1号), 介護保険特別会計(第1号), 後期高齢者医療特別会計(第1号), 下水道事業特別会計(第2号), 中神土地区画整理事業特別会計(第1号). Rows include 当初予算, 前回補正額, 今回補正額, 予算総額.

自由民主党昭島市議団

今後購入を進めるのか。
答弁 令和2年度まで、購入に対する都の補助制度があり、積極的に導入したい。
質問 保育士等キャリアアップ補助金は処遇改善のため必要。毎年あるのか。
答弁 例年続いていることから、今後も継続されていることを見込んでいます。
質問 教育福祉総合センター整備事業費の増額は、労働者に還元されるのか。
答弁 労働単価の上昇に伴うもので、労働者に還元されると理解している。

質問 公害調査・測定等経費について、電気自動車急速充電器を新たに市役所本庁舎に設置することだが、①現在、あいぽつくに設置されている充電器は1年間でどのくらいの利用者がいるのか。また、市民が無料で利用することができるとは。②平成22年に設置した際には5年間の国による補助があった。今回の本庁舎の充電器の設置費用はどのような形で賄われるのか。③今回設置する充電器については、無料で利用できるのか。また、既存のあいぽつくの充電器はどのようになっているのか。
答弁 ①延べ件数で、平成29年度は287件の利用があり、毎年、概ね250件から300件の利用がある。また、市民だけでなく市外から来られた方も無料で利用できる。②

無党派

質問 下水道事業特別会計について、市内全体の雨水に対する管理計画を策定することだが、内容は。
答弁 各課で連携し、様々な浸水対策工事における中心的な計画の一つとして考えているところである。
質問 保育所等の副食費に減するため、半分程度を市で負担する考えは。

請負変更契約

Table with 2 columns: 件名, 契約内容. Item: (仮称)教育福祉総合センター建設工事(機械設備工事)請負変更契約. Content: 契約金額:(変更前)864,000,000円(変更後)866,675,200円. 工期:平成29年10月24日から令和元年12月20日まで. 請負業者:東京都新宿区高田馬場二丁目8番9号 菱和設備・八重洲建設共同企業体

2面下段より
制度の重大な問題である。国や都に求めていくべきであり、本決算に反対する。

賛成

自由民主党昭島市議団 山本 一彦 議員
介護保険サービス利用者 は年々増加し、介護の長期化も加わり保険給付費は大幅に伸びており、制度運営に賛成する。

後期高齢者医療特別会計

反対

日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員
東京都後期高齢者医療広域連合による2年ごとの保険料の見直し、国の特例措置軽減の廃止、賦課限度額

賛成

自由民主党昭島市議団 森田 久夫 議員
東京都後期高齢者医療広域連合は加入者の負担軽減を図るため、参加自治体の負担による保険料増加抑制

令和元年度一般会計補正予算(第2号)を可決とする委員長報告について

反対

日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員
消費税10%への増税は、市民生活を困難に陥らせることは間違いなく、今こそ暮らしを守る施策が求められるが、幼児教育・保育の無償化に伴い副食費を保護者から徴収するなど、市民に冷たい施策となっている。
また、9億円超の財源を財政調整基金等に積み増すことを目的としたものであり、本補正予算に反対する。
4面下段へ続く



**質問** 幼児教育・保育の無償化について、①保育所に通っていない児童は、主食費の負担において格差が生じると考えるが、所見は。②休日保育等の需要の増加が考えられる中、保育の質に対する政策は。

**無党派 議員** 無党派 議員

**質問** 文化芸術がある場合に、人が集まり地域に活力が生まれる。市民の力を活かして文化芸術を感じられるようにするため、①人材バトンなどにより市民と市内の芸術家との距離を縮める。②教育福祉総合センターの施設を整備する。③市民や芸術家から意見を聞くなど市民参加での建設。

**質問** シニア世代の方が生きがいを持つて暮らせるまちづくりについて、①愛媛県松山市では、小学校において、使用されていない余剰教室をミニデイサービスやふれあい教室として利用し、高齢者と児童の交流事業を行っている。高齢者の生きがいづくりとなり、介護予防にもつながるとも、小学校においても、不登校の出現率が低くなり、いじめの認知件数も減っている。昭島市でもこのよう

**質問** 文化芸術を感じる昭島へ

**市民の力を活かして文化芸術を感じる昭島へ**

**無党派 議員** 無党派 議員

**質問** 安心して食べられる学校給食に向け、①給食・食育フェスタなど、体験型プログラムの開催について、②物資購入基準書について、③また放射性物質検査の実施を。④新

**賛成** 見据えた公共施設等における財政負担や、幼児教育・保育の無償化に伴う保育所等への配慮がうかがえる。今後、財源を確保しつつ、効果的・効率的な事務執行に努めていくことを望み、本補正予算に賛成する。

**自由民主党昭島市議団** 高橋 誠 議員

**質問** 在日米軍基地について、①まちづくりの観点から市の構想は。②集団移転跡地の有償化でさらにまちが分断されないか。③個人対応ではなく市中に入り跡地利用を検討すべき。④米軍の財産について捜査・検証等を放棄した日米地位協定の抜本的改定と合意議事録を改定すべき。

**質問** 生活保護の相談業務は個別の相談室で行っている。ひとり親家庭やDV相対者などに対応するため、昼食を提供する考えは。②児童を卒業し、1人で過ごす児童にボランティアとして居場所を提供する考えは。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**反対** 市民、住民の命と暮らしや権利を守る自治体の職員を会計年度任用職員という不安定な勤務・労働条件で働かせようとすることは許されず、本条例に反対する。

**日本共産党昭島市議団** 荒井 啓行 議員

**質問** 在日米軍基地について、①まちづくりの観点から市の構想は。②集団移転跡地の有償化でさらにまちが分断されないか。③個人対応ではなく市中に入り跡地利用を検討すべき。④米軍の財産について捜査・検証等を放棄した日米地位協定の抜本的改定と合意議事録を改定すべき。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**反対** うとしており、幼児教育・保育の無償化とは名ばかりの状況と指摘する。

**日本共産党昭島市議団** 佐藤 文子 議員

**質問** 在日米軍基地について、①まちづくりの観点から市の構想は。②集団移転跡地の有償化でさらにまちが分断されないか。③個人対応ではなく市中に入り跡地利用を検討すべき。④米軍の財産について捜査・検証等を放棄した日米地位協定の抜本的改定と合意議事録を改定すべき。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**質問** 定期的な実態把握し、活用可能性も視野に入れ、本市に適切な対策を検討していく。

**反対** と加入者に負担を押し付けてきた結果であり、国に公費の投入による保険税の引き下げを求めるべきである。

**日本共産党昭島市議団** 奥村 博 議員



みんなで美味しいお米をつくりました  
(親子米づくり教室)



**横田基地と集団移転跡地 保育士の処遇改善**

みらいネットワーク 青山 秀雄 議員

補助事業の対象数、補助額、効果は。

補助事業の対象数、補助額、効果は。

補助事業の対象数、補助額、効果は。

補助事業の対象数、補助額、効果は。

補助事業の対象数、補助額、効果は。



**質問** アライグマやハクビを進めながら、活用できる補助金等を検討していく。この害獣は増加傾向にあるとされているが、昭島市では強剪定が目立っており、市街地にも出てきて、様々なものを食い荒らすと考えられる。農作物の被害対策についての考えは。



昭島市の農業振興について

自由民主党昭島市議員 森田 久夫 議員

**答弁** 市民との協働により、市で箱わなを設置し、市民に餌の補充や捕獲状況の監視を行ってもらっている。また、空き家等に棲みついた場合は、所有者を確認し、箱わなの設置等を含めた対応を依頼する。可能な限り防除に努めている。今後、都との連携による効果的な防除対策

重要性は認識しており、今後も安全・安心を念頭に自然環境の形成に努めていく。**質問** 江戸街道の植樹帯の枯損木箇所が目立っている。安全面を考え、しっかりと補植して街並みを整えては。

**答弁** 都が実施している苗木生産供給事業からツツジの苗木の無償提供を受け、枯損箇所

**質問** 高齢化社会の進展とともに、認知症患者が増加している。地域や社会において、認知症への理解を深め、支援の拡充を図っていくことが重要である。①認知症検診への補助制度を早期導入した。その結果を

**答弁** ①都が4つの区市に深く、支援の拡充を図って度と創設すべきと考えるが、踏まえ、効果的な実施方法について具体的な検討を進める。②他市の状況なども参考とし、補助制度の充実について研究していく。

一般質問 (要旨)



負けないぞ〜 (子どもラグビー体験教室)

**質問** 国はIoT(モノのインターネット)、ロボット、AIなどの先端技術をあらゆる産業や社会に取り入れ、経済発展と社会的課題の解決の両立を目指しているが、ICTの活用促進に向けた市の具体的な取り組み

**答弁** ①設置場所や景観、衛生面等の課題を整理し、検討していく。②これまでも市民や事業者の協力による取り組みを進めてきており、持続可能なプラスチックスマート社会の実現に向け、さらなる取り組みを進めていく。



市民参画で進める生物多様性地域戦略について

みらいネットワーク 篠原 有加 議員

**質問** 私たちの暮らしは、合っており、福祉の窓口を生物多様性がもたらす恵みである生態系サービスの上

**答弁** ①全ての福祉の窓口においてしっかりと話を聞き、必要な機関等へつなげる必要があるが、所見は。

**質問** 国はIoT(モノのインターネット)、ロボット、AIなどの先端技術をあらゆる産業や社会に取り入れ、経済発展と社会的課題の解決の両立を目指しているが、ICTの活用促進に向けた市の具体的な取り組み

**答弁** ①設置場所や景観、衛生面等の課題を整理し、検討していく。②これまでも市民や事業者の協力による取り組みを進めてきており、持続可能なプラスチックスマート社会の実現に向け、さらなる取り組みを進めていく。



デジタル社会の実現について

公明党昭島市議員 吉野 智之 議員

**質問** 国はIoT(モノのインターネット)、ロボット、AIなどの先端技術をあらゆる産業や社会に取り入れ、経済発展と社会的課題の解決の両立を目指しているが、ICTの活用促進に向けた市の具体的な取り組み

**答弁** ①設置場所や景観、衛生面等の課題を整理し、検討していく。②これまでも市民や事業者の協力による取り組みを進めてきており、持続可能なプラスチックスマート社会の実現に向け、さらなる取り組みを進めていく。

提出案件と結果

○可決

- ▽令和元年度昭島市一般会計補正予算(第2号)
- ▽令和元年度昭島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ▽令和元年度昭島市介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ▽令和元年度昭島市下水道事業特別会計補正予算(第2号)
- ▽令和元年度昭島市中神土地地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)
- ▽昭島市議会の議決すべき事件を定める条例
- ▽成年被後見人等の権利の制限に係る措置の適正化等を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
- ▽昭島市会計年度任用職員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例
- ▽昭島市消防団条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市印鑑条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市特定教育・保育施設、特定地域型保育事業等の利用者負担に関する条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
- ▽昭島市給水条例の一部を改正する条例
- ▽コミュニケーションバスの取得について
- ▽昭島市教育福祉総合センター開設初年度備品(机及び椅子等)の取得について
- ▽平成30年度昭島市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について
- ▽(仮称)教育福祉総合センター建設工事(機械設備工事)請負変更契約
- 認定
- ▽平成30年度昭島市一般会計歳入歳出決算認定について
- ▽平成30年度昭島市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

**質問** 障害者の方が職業を通じ、誇りを持って自立した生活を送るためには、障害者雇用対策は喫緊の課題である。①国や地方公共団体の障害者の法定雇用率は、今年4月から2.5%へ引き上げられたが、現状と取り組みは。②障害者が農業で働く農福連携により、働く場所の確保と生きがいづくりに、収入アップが期待できる。旧拝島第四小学校の跡地を農地として活用しては。③市役所では、多様な雇用形態による障害者雇用の推進に努めているが、現状では法定雇用率を達成できていない。早期に達成できるように、全庁を挙げて取り組む。④事業を担う法

**回答** ①市役所では、多様な雇用形態による障害者雇用の推進に努めているが、現状では法定雇用率を達成できていない。早期に達成できるように、全庁を挙げて取り組む。②事業を担う法

公明党昭島市議団 渡辺 純也 議員

**質問** 障害者の方が職業を通じ、誇りを持って自立した生活を送るためには、障害者雇用対策は喫緊の課題である。①国や地方公共団体の障害者の法定雇用率は、今年4月から2.5%へ引き上げられたが、現状と取り組みは。②障害者が農業で働く農福連携により、働く場所の確保と生きがいづくりに、収入アップが期待できる。旧拝島第四小学校の跡地を農地として活用しては。③市役所では、多様な雇用形態による障害者雇用の推進に努めているが、現状では法定雇用率を達成できていない。早期に達成できるように、全庁を挙げて取り組む。④事業を担う法

**回答** ①市役所では、多様な雇用形態による障害者雇用の推進に努めているが、現状では法定雇用率を達成できていない。早期に達成できるように、全庁を挙げて取り組む。②事業を担う法

**質問** 障害者の方が職業を通じ、誇りを持って自立した生活を送るためには、障害者雇用対策は喫緊の課題である。①国や地方公共団体の障害者の法定雇用率は、今年4月から2.5%へ引き上げられたが、現状と取り組みは。②障害者が農業で働く農福連携により、働く場所の確保と生きがいづくりに、収入アップが期待できる。旧拝島第四小学校の跡地を農地として活用しては。③市役所では、多様な雇用形態による障害者雇用の推進に努めているが、現状では法定雇用率を達成できていない。早期に達成できるように、全庁を挙げて取り組む。④事業を担う法

**回答** ①市役所では、多様な雇用形態による障害者雇用の推進に努めているが、現状では法定雇用率を達成できていない。早期に達成できるように、全庁を挙げて取り組む。②事業を担う法

一般質問 (要旨)



集中、集中 (親子米づくり教室)

**質問** パラシュート降下事故を含めた情報提供を行うことについて、国に働き掛けてほしいと、国に働き掛けている。②市が独自に行う予定はないが、国において必要な対策を講じるよう、市が適切に対応することを求める。横田基都及び周辺市町と連携し、地について、①国が目視による離発着情報の提供回数を本年1月に月1回へと変更したが、正確な情報提供をすべきと考える。②CV

米軍横田基地の状況変化に 対し適切な対応をはかること

日本共産党昭島市議団 奥村 博 議員

**質問** 小中学校の教職員の長時間勤務改善について、①国の指針と実態の超過労働時間に乖離がある。働きの改革検討委員会を設置し、改善策を策定すべき。②教職員の健康管理など、労働安全衛生管理体制の規則の整備を検討すべき。

**回答** ①校長会等を通じ、広域連携の在り方について、慎重に検討していきたい。

**質問** 少子高齢化、人口減少が進む中、都市機能を維持するためには、広域連携を今以上に進めていく必要がある。第六次総合基本計画に、隣接自治体との施設の利用や行政に係るシステムの共有などを、具体的に盛り込む考えは。

行政の枠を超えての 広域連携の必要性について

自由民主党昭島市議団 三田 俊司 議員

**回答** ①費用負担や役割分担等の課題があるが、協議の設立を含め、周辺市町村の観光協会との連携について研究していく。②西多

**質問** 少子高齢化、人口減少が進む中、都市機能を維持するためには、広域連携を今以上に進めていく必要がある。第六次総合基本計画に、隣接自治体との施設の利用や行政に係るシステムの共有などを、具体的に盛り込む考えは。

**6面下段より**  
 ▽平成30年度昭島市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について  
 ▽平成30年度昭島市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について  
 ▽平成30年度昭島市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について  
 ▽平成30年度昭島市中神土地地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定について  
 ▽平成30年度昭島市水道事業会計決算認定について  
 ○受理  
 ▽議会の指定議決に基づき専決処分した和解及び損害賠償額の決定に関する報告について(2件)  
 ▽平成30年度昭島市一般会計継続費精算報告書の報告について  
 ▽平成30年度昭島市健全化判断比率の報告について  
 ▽平成30年度昭島市資金不足比率の報告について  
 \*平成30年度各会計決算額は1面、令和元年度予算の補正状況及び請負変更契約は3面に詳細を掲載  
 \*請願・陳情の審議結果は7面、選挙管理委員等の選挙結果は8面に掲載

請 願 ・ 陳 情			
請 願	件 名	提出者	本会議の結果
請 願	市税求むる健康引き下げる高国民の願い	昭島市社会保険推進協議会 2154名	不採択
陳 情	市宮沢町の住民	昭島市宮沢町の住民	不採択



小山満副議長 逝去

令和元年9月4日、小山満副議長が逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。  
 所属党派：自由民主党昭島市議団  
 所属委員会：厚生文教委員会



災害に強い まちづくりについて

公明党昭島市議団 赤沼 泰雄 議員

**質問** 水害対策の充実について、国土交通省の有識者検討会がまとめた提言では、過去の被害想定では対策が追いつかなくなっている現状を踏まえ、治水に本格的な温暖化適応策の導入を訴えている。各自自治体においても、自助・共助・公助におけるこれまでの取り組みを検証しながら、対策の見直しを迫られると考える。①住民が自らの避難行動を事前に決めておくマ

**回答** ①昭島消防署と連携を図り、活用方法を検討していく。②必要に応じて、昭島市携帯メール情報サービスでフォロー情報を発信する等、連携に努める。③他市の事例等も参考に、調査・研究していく。④次期優先整備路線の選定について、時代に応じた都市の課題を的確に把握し、検証

**質問** 雇用・所得環境の改善が続く中、緩やかな景気回復が期待されるが、①産業振興の基本的な考え方は、消費税率10%となった後の②消費税率10%となった後の金調達を維持し、経営の安定を図り、中小企業等の振興に寄与している。さらなる負担軽減について、どのように考えるのか。



昭島市の産業振興及び民生委員・児童委員について

無党派 南雲 隆志 議員

**質問** 産業振興の方向性と具体的な施策について、①中小企業への支援策は、②資金融資等の支援の効果は、③雇用充実の対策は、④都市農園への支援対策、都市農園への支援の取り組みは、⑤観光として、昭島市を訪れてもらうための対策は、

**答弁** ①工場の防音工事、防振装置等の導入への補助事業、創業支援事業などを進めている。②安定した資金調達を維持し、経営の安定を図り、中小企業等の振興に寄与している。さらなる負担軽減については、どのように考えるのか。

**質問** 産業振興の方向性と具体的な施策について、①中小企業への支援策は、②資金融資等の支援の効果は、③雇用充実の対策は、④都市農園への支援対策、都市農園への支援の取り組みは、⑤観光として、昭島市を訪れてもらうための対策は、

一般質問 (要旨)

よ〜く狙って!  
(市民スポーツ・レクリエーションフェスティバル)



**質問** 拝島地区多摩川遊歩道では、多摩川の景観を楽しみながら多くの人が散歩を楽しんでいる。サイクリングロードでもあるため、自転車の通行も多く、危険化が図られてきたが、会員の高齢化と、中堅世代に必要となる自治会の存在意義はますます高まっている。支援条例の制定については、



自治会活動への支援条例制定について

自由民主党昭島市議団 馬場 保 議員

**質問** 自治会活動は、地域の増進のため、拡充強化が図られてきたが、会員の高齢化と、中堅世代に必要となる自治会の存在意義はますます高まっている。支援条例の制定については、

**答弁** 国土交通省から遊歩道として占有許可を受けており、遊歩道の拡幅等は一定の制限がある。今後も、多摩川流域の自治体と連携を図りながら、



梨木踏切存続に住民の切実な声を生かして

日本共産党昭島市議団 荒井 啓行 議員

**質問** 昭島都市計画道路34・1号の進捗状況について、①年度末までに第2工期区間の暫定供与開始を目指すとのことだが、暫定供与開始に当たり、車両の増加などに対する交通安全対策等が必要になると考える。警察との協議の状況は、②多くの市民から、梨木踏切の存続を求めている望が寄せられている。住民の声を聞き、踏切事故を起こさないための方策等の協議を含め、

**答弁** ①全体的な安全対策の協議は済んでおり、現在の部分的な詳細について検討している。②既におこなった住民説明会で、住民の思

**質問** 残る約15%の方への対応は、①設置工事を実施する最短期間の計画に沿って国や都への補助申請等の手続きを進めており、計画の変更は困難な状況である。②エアコン設置の希望等を策定している。

選挙管理委員及び同補充員の選挙結果

任期満了に伴い、10月2日の本会議における選挙の結果、次のとおり決定しました。

- 選挙管理委員 吉見 清司氏 (福島町在住)
- 秋山 辰郎氏 (大神町在住)
- 赤堀 宣子氏 (拝島町在住)
- 小松 豊氏 (緑町在住)
- 同補充員 (○数字は補充順序)
- ①鈴木 陽子氏 (玉川町在住)
- ②長瀬 尚子氏 (昭和町在住)
- ③水野 和雄氏 (つつじが丘在住)
- ④田島 健児氏 (大神町在住)

これからの会議の予定 11月～1月

開催日	開催時間	会議名	場所
11月14日(木)		総務委員協議会	第1委員会室
11月15日(金)	午前9時30分	厚生文教委員協議会	
11月18日(月)		建設環境委員協議会	
11月19日(火)		特別委員会	
11月20日(水)			
11月22日(金)	午前9時30分	議会運営委員会	第1委員会室

開催日	開催時間	会議名	場所
11月29日(金)	午前9時30分	本会議(一般質問)*	議場
12月2日(月)		本会議(一般質問)*	
12月3日(火)		本会議(一般質問)*	
12月4日(水)		本会議(一般質問・議案上程)*	
12月6日(金)		補正予算審査特別委員会	会議室402・403
12月9日(月)		総務委員会	第1委員会室
12月10日(火)		厚生文教委員会	
12月11日(水)		建設環境委員会	
12月12日(木)		特別委員会	
12月13日(金)			
12月17日(火)	午前9時	議会運営委員会	第1委員会室
	午前9時30分	本会議(委員会審査報告・採決)*	議場
	本会議終了後	全員協議会	

開催日	開催時間	会議名	場所
1月中旬	午前9時30分	議会運営委員会	第1委員会室

◇第4回定例会で審査を希望する請願等は、11月18日(月)午後5時までに提出をお願いいたします。

傍聴を希望される方は、市役所4階の議会事務局の窓口までお越しください。日程等、変更になる場合もありますので、事前にお問い合わせください。 議会事務局 電話042-544-4476 (直通)

会議の開催状況

開催日	開催時間	会議名
8月19日		総務委員協議会
20日		厚生文教委員協議会
21日		建設環境委員協議会
22日		交通機関改善対策特別委員会
23日		基地対策特別委員会
26日		立川基地跡地利用対策特別委員会
9月2日(5日)		本会議
9日		補正予算審査特別委員会
10日		総務委員会・総務委員協議会
11日		厚生文教委員会・厚生文教委員協議会
12日		建設環境委員会・建設環境委員協議会
17日		立川基地跡地利用対策特別委員会
19日		議会運営委員会
24日(26日)		議会運営委員会・本会議
10月2日		議会運営委員会・本会議
10月11日		議会運営委員会